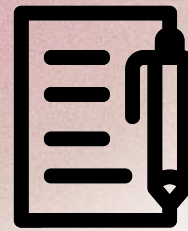


# 3.人事院試験 対策編

3-1 択一試験 (p16~20)

3-2 論文試験 & 試験当日について (p21)

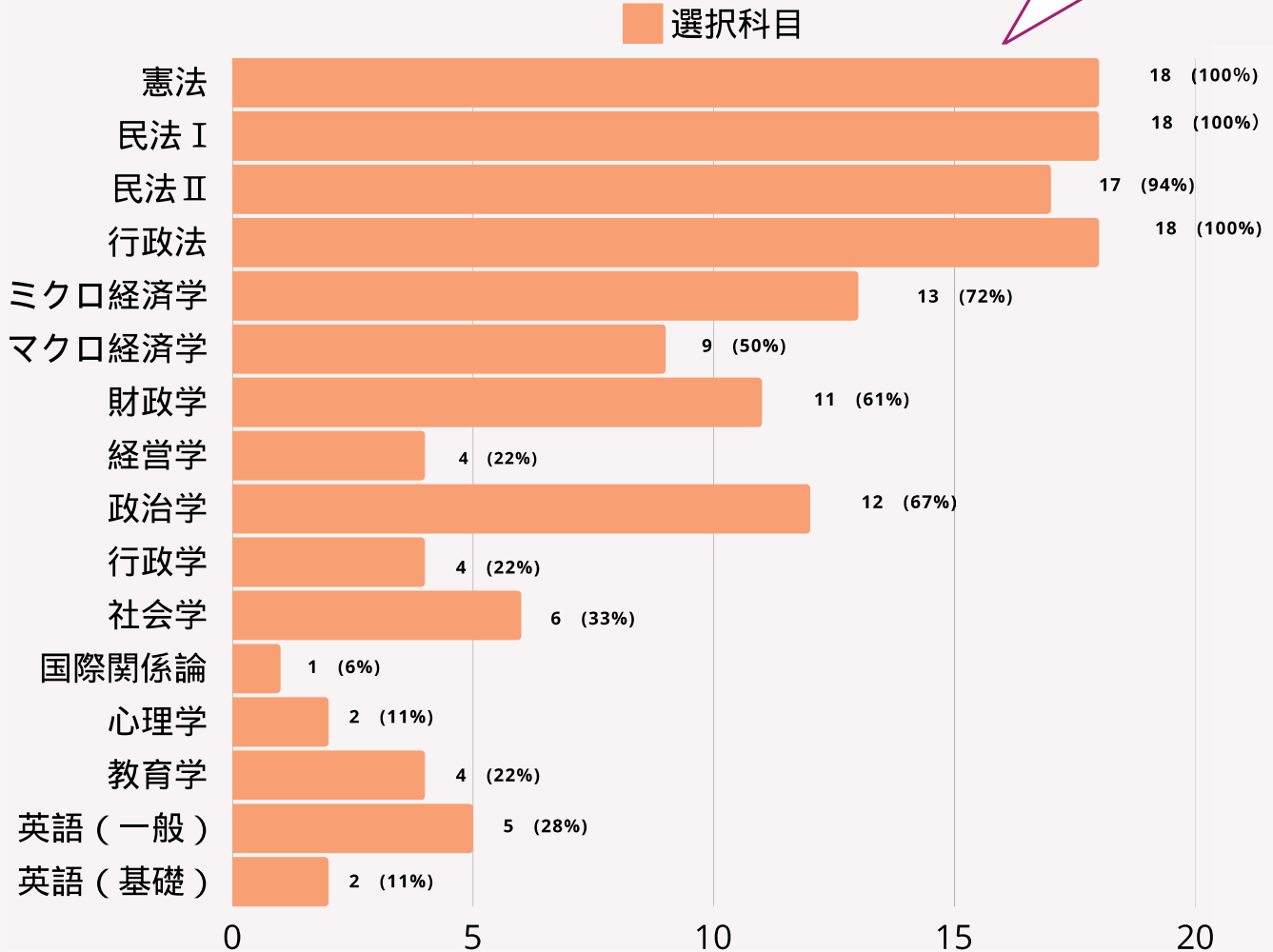
3-3 面接試験 (p22)



# 択一試験

## 専門試験の選択科目

内定者18人に選択した科目を聞いてみました！  
併願先に合わせて、最低8科目  
目標+1.2科目用意できるとベスト！



### みんなの作戦

※専門科目は個人差が大きいため参考程度に...

経済学に苦手意識があったので、早めに見切りをつけて行政系の学系科目で効率的に得点する作戦に切り替えました。英語にはそれなりに自信があったので、本番で他科目が難化したときの保険として、過去問を解いて勘を取り戻すようにしていました。（ぼちた）

他の併願もあり、民法はⅠとⅡどちらもやっていましたが、ずっと苦手意識があり復習に時間がかかっていました。ただ人事院の専門試験では、民法Ⅰ又はⅡと学系のウェイトが同じなので、より範囲が狭い社会学を極めて、民法Ⅱを捨てました。（ゆば）

比較的勉強すれば点数の安定する法律系の知識と経済原論の解法を固めていました。国家の学系は過去問を解く中でこんな名前のヤツ知らない！、お前そんなこともしてたのか...と細かい知識も問われたため、ある程度できる4科目よりは、自信のある2科目という意識で勉強していました。（てん）

# 一日のスケジュール

勉強  
スタイル



|           |   |                                |
|-----------|---|--------------------------------|
| 10:00     | ● | 目覚ましに数的を3問程度解き<br>大学図書館へ移動     |
| 11:00     | ● | 数的処理                           |
| 12:30     | ● | 民法ⅠOR民法Ⅱ                       |
| 14:00     | ● | お昼ご飯                           |
| 14:30     | ● | 憲法OR行政法<br>ミクロORマクロ            |
| 90分<br>間隔 |   | 政治学OR行政学<br>社会学OR財政学           |
| 20:30     | ● | 勉強に飽きて友人とホワイトボード<br>に問題とか書いて遊ぶ |
| 22:00     | ● | 帰宅、家事+お風呂                      |
| 23:30     | ● | 文章理解                           |
| 24:00~    | ● | 苦手なところ振り返りながら寝落ち               |

国家の場合、教養科目より専門科目の配点が高いため  
教養3専門7の比率で勉強することを心がけていました。  
専門科目は1科目90分を1サイクルとしてパターン化し、  
勉強する科目に偏りが出ないようにしていました。  
Aパターン（民法Ⅰ、憲法、ミクロ、政治学、社会学）  
Bパターン（民法Ⅱ、行政法、マクロ、行政学、財政学）

以下特に意識していたことです！（\*・J・\*）

- ①テキストを読み込む時間を軽視しないでインプット  
とアウトプットのバランスをとる
- ②自分の言葉でテキストに書き込みまくって知識を  
つなげていく  
一度やって理解できた問題を長く放置しない  
最終的に1週間で参考書1周を心がける
- ④単語帳アプリ「WORDHOLIC」を使って自分用単語  
カードを作り、スキマ時間にも頭を動かす  
苦手なものは夜寝る前に暗記して  
朝起きてすぐ見直すのサイクルで対処  
SNSなどの無駄な情報を遮断する  
毎日帰るときにその日の成果や不安を友人と共有し、  
競い合いながら勉強を楽しむ

## マイルール

午前中は数的処理やミクロマクロ経済学などの  
計算科目を勉強し、午後は暗記系の科目を勉強  
日をまたぐ前に寝る＆就寝時間は8時間  
寝る直前は苦手なところ(付箋が多く貼って  
ある)の復習  
集中力が落ちてきたら別の科目に切り替える

基本的にそのときにやりたい科目をやるって感  
じですが、上の4つは自分の中のルールみたいに  
していました！

あとは、文章理解などの数的処理以外の教養科  
目などはルーティンに組み込まず、ゼミ準備が  
ない週など空いた時間に勉強していました。

|        |   |                      |
|--------|---|----------------------|
| 7:00   | ● | 起床、身支度など             |
| 9:00~  | ● | 数的OR経済科目             |
| 11:30~ | ● | 昼食、自由時間              |
| 14:00~ | ● | 法律専門科目<br>(行政法、民法など) |
| 17:00~ | ● | ゼミ準備、自由時間、夕食など       |
| 21:30~ | ● | 苦手な分野の公務員試験勉強        |
| 22:00~ | ● | 翌日の準備、自由時間           |
| 23:00  | ● | 就寝                   |



# リフレッシュ方法

- 予備校近くのコンビニで新作スイーツを買うことをご褒美に頑張っていました。(ゆば)

- 国家公務員のPR動画がYouTubeに上がっていたので、それを見てモチベーションを上げてました。
- また、シンプルですが、東京にいきたい！！
- という強く固い意志を持って、乗り切っていました笑 (まるこめそ)

- 無理に勉強を続けず、ゲームをするなどしてこまめに休憩をとるようにしていました。(いかまる)

- 公取の説明会でのメモを見返して自分の志望度を再確認していました。(おこめ)

- 学内講座で勉強していたので先輩や先生方に相談をしにいました。(ゆにす)

- 集中できないときは無理に勉強せず、寝ていました。また、公取の説明会に参加することで気合を入れ直していました。(ぼちた)

- とにかく勉強は忘れて、映画鑑賞、YouTube、友達と遊ぶなど好きなことだけをしていました。(ごーどん)

- 一時的に集中できないときは仮眠をとっていました。その他は、友達と話したり、好きな曲を聴いたり散歩したりして気分転換をしていました！(かるがも)

- 一旦全部忘れて遊んだり、だらけたりしていました。(さかな)





# やっておいてよかったこと



## 友達と切磋琢磨!

友達と図書館にこもり勉強したり、模試の結果を見せ合って焦ったり、様々な省庁に対する熱い思いを語り合ったりするなど、孤独に就活をしないことは、心の拠り所になると思います。(まるこめそ)



## 口語で解説を書く

法律等の暗記科目が苦手だったため、教科書の難しい箇所は口語で解説を書き、イメージしやすいようにしていました。(さかな)



## 頻出範囲に絞る

公務員試験は科目が多く、範囲も広いので、過去問からある程度頻出範囲を絞って勉強することが合格する上で重要になってくると思います。(ぼちた)



## 直前期は過去問封印

直前期は過去問に手を付けないことです。過去問で力試しをしたいという気持ちを抑えて、わかっていないところの復習に専念していました。(ゆにす)



## 繰り返し解く

繰り返し解くことです。解けなかった問題に付箋を貼って何度も解いて、それでも覚えられない場合は、図表や名前などを視覚的に覚えました。(かるがも)



## 量をこなす

とにかく量をこなしていろんな種類の問題に慣れておくことが大切だったかと思います。(いかまる)



## 隙間時間を活用

時事や財政学の数字を覚えるのが苦手だったので、公務員試験対策用のYOUTUBEの動画などで隙間時間(お風呂や通学)を使って何回も復習するようにしていました。(ゆば)



# やっておけばよかったこと

## 時間配分を決める

教養試験の時間配分を事前に決めておくことです。当日うまく問題が解けなくなった時に本当に焦りました。捨てる問題、分野を決めておくことが大事です！ (ごーどん)



## 説明会情報のチェック

私は筆記試験が終わってから説明会に参加し始めたため、2回しか職員の生の声を聞くことができませんでした。参加回数が直接合否に影響することはありませんが、面接で話のネタになり、アピールになると思うので筆記試験対策の息抜きとして参加すると良いと思います！ (てん)



## 丸暗記しない

憲法で、その判例が違憲か合憲かしか覚えてなかったせいで、選択肢が絞れず大失敗しました。特に国家一般の試験は判例の細かい所まで問うてくるので、判例の内容までしっかり覚えておくべきだと思います。 (ゆば)



## 自分の言葉で説明する

何となくで覚えた結果、当日の民法IIの結果が悲惨なことになりました。どの方向から問われても答えられるように、自分の言葉で説明できるか試して知識の整理をしてみても良かったのかなと後から思いました。 (かるがも)



## 論文試験

どのように対策していましたか？

時事問題は気にするようにしていました！あとは数回実際に過去問を解いてみて、書く練習をしていました。  
大事なポイントは当日の資料をちゃんと引用しているか、質問と回答がずれていないか、だと思います！

失敗談はありますか？

国家一般職の論文を書く練習をしていなかったのも、ペース配分を掴めぬまま、ぶっつけ本番で書きなぐることになってしまいました。

## 試験当日について



試験当日の服装は？

私服で行きました。周りの人たちも私服の人が多かったです。



持っていくといい物は？

- ・復習できるノート、参考書など
- ・飲み物(コーヒー、水)、お菓子
- ・ウィダーインゼリー(お守りのに)
- ・腕時計



当日印象に残っていることは？

論文試験のタイミングが他の試験種と異なり、教養試験の後に休憩を挟んだのち、論文試験→専門試験と約4時間ぶっ通しで試験をやったのでかなり精神的にも体力的にも疲弊しました。過去問や模試で慣れておくといいと思います。

# 面接試験

特定の省庁に所属したいというところだけではなく、なぜ“国家公務員”になりたいのかという所も含め、自分の就活の軸をしっかりと考えておくべきだと思います。

ゆば

リラックスしていつも通りの自分で挑むと良いと思います。

おこめ

人事院面接は面接時間も短く、オーソドックスな質問が中心なので、聞かれたことに端的に自分の言葉で答えられるよう準備しておくとういと思います。

ぽちた

人事院面接の前にいくつか併願先の面接を経験しておくことが成長につながると思います。

ゆにす

## 失敗談

あまりにも緊張して、入室後名乗らずに着席してしまいました。

面接時に受験番号を聞かれると思わず少し勘で答えました。

